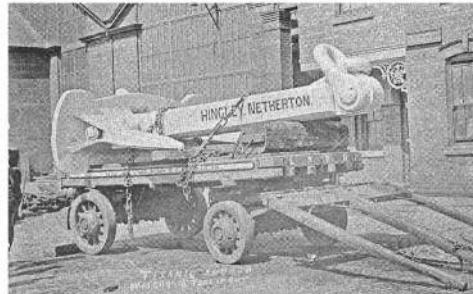


16
タイタニックの錨
トナリ鉄のふしが?
博物館

■58

『タイタニック』

チーンが載った水中写真を見つけ、この映画を見たいと思いました。それは水深4000メートルの海に眠るタイタニックの現状をとらえた小型潜水艇からの写真です。

映画の冒頭、潜水艇は船首前方から、どんどん近づきアンカーチーンを写し出しました。短い時間でしたが、深海に沈んでいるチーンの腐食はあまり進んでいないよう

タイタニック号に乗り合わせた画家志望の魅力的な青年ジャックと上流階級の美しい娘ローズの恋を描いたラブロマンス。20年前のアメリカ映画(1997年)で、観客は若いカップルが多く、中年男(私)一人の皆無でした。

この沈没事故は100年前、実際に起こった事故を元に描かれていました。1912年(明治45年)4月10日、当時世界最大の豪華客船タイタニック号はニューヨークに向けて、英國サザンプトン港を出港しました。乗客は1316人、乗組員891人、計2207人、

出港後4日目の4月14日、ニューファウンドランドの北大西洋上を航行け、6人の見張は暗夜の6人の見張は暗夜の

海上を交替で見張った。前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と

前方に何かを見た見張は「真正面に氷山がある」と



アンカー取付用の調整チェーン

衣川製鎖工業・衣川良介社長

日刊産業新聞 17・7・3

り、船首が沈み始め、衝突後2時間40分、垂直になり沈没した。

船客全員を収容するだ

けの救命ボートがなく、ボートに乗れない人は1000人を越した。人々

はマイナス2・2度の海に投げ出された。午前8時30分、救助船アルバチ

ア号はすべてのボートの乗組員を救助したが、1500名の人命が失われた。世界最大の海難事故といわれたタイタニック号の大事故を契機として、英國や米国を中心と

して、「海上における人命の安全のための国際条約」が検討されることになりました。

タイタニック号にはセ

ント1アンカーが1丁重

量16トナリ、2丁の予備錨

の重量は、それぞれ8ト

ナリ。アンカーチェーンは

鍛鉄製で螺旋状鍛造、リ

ンク直径は53/4インチ(146φmm)端末リンクの直徑は61/4(約160ミリ径)です。画像にはいかにも力持ちの、屈強な鍛冶屋が大きなハンマーを持って横に立っています。過去に製造例がない最大径のチェーンでアンカーと共にヒングレー&サンズ社(1820年創業)で作られました。

ちなみに、昭和10年代まで、このヒングレー社製のチェーン用鍛鉄が輸入されていました。私が仕事に就いた昭和43年(1968年)、「ヒングレーの鉄は餅みたいに貯蔵いたものだ」と、その鍛接性能の良さを古老人が教えてくれました。

【参考図書】

▽海百講 中谷三男
編著者 1996年、舵社 R. M. S. TITA NIC